

バストス週報

第九十九号 昭和廿九年 一月廿四日 発行

REGISTADOR KOITI MORI 発行所 RUA PRES. VARGAS 188 BASTOS

REDATOR SHION ODA C.P. 112 BASTOS

誌代 一月 60.- 外部 70.-

一世と葡語

この頃色々の集りに出て感ずるのはい... 世の数が著しく減じて二世男女の多い... である。勿論これは結婚の披露などが... がある。勿論これは結婚の披露などが... がある。勿論これは結婚の披露などが... がある。...

昨日あらゆる機会に切実に感ずるのはい... コロニアに於ける葡語修得の必要性であ... るがこの当然なることを一世等は余り... 軽視して来たようである。...

alfaiataria Imperial 丸山洋服店 皆様の洋服店



胃腸に わかせと

健康を保つには丈夫な胃腸を持つ事が... 第一であります。わかもとで胃腸を常に丈夫に保ちませう

代理店 板垣 西川 藤本 佐々木 藤本 局

このような説を述べると日本語に対し... て卑下するかに聞えるが決してそうでは... ない。却って葡語勉学によってより正し... い日本語が使われる二重の得点がある。



ら老いたものが葡語の勉強でもあるまい  
とは如何にも遠観説のようであって現実  
逃避の態度である。世の中には現学教年  
にして驚くべき進歩を見せている人もあ  
るがコロニアの一世にもこの氣持が必要  
である。この点英米人などには下手なが  
らもスラジルの多い会合では葡語で話  
し且つ挨拶でもするのを礼儀とする処が  
ある。コロニアの人にもこのような社会  
人としての研磨が必要である。何事でも  
行はずして諦めるのは悪いことである。  
(進路十二月号より転載)

### 小任宅 賣り度し

最も通学に便利な場所(家政女学校  
の附近)にある小任宅、都合により  
賣却いたします

御希望の方は左記へ御尋ね下さい

佐伯製綿所のと  
穂井 田 一 夫

### 櫻組挺身隊の人々

譯放されて帰る

加藤拓治一派の檢挙のまき添えを食っ  
て聖市に送られたバストスの人達も三人  
釈放されて無事に帰って来た。この人達  
は信者で尋ね被害者の部に属するわけ  
に罪科に値する程の事をし居ない。只  
自分達の仲間だけで熱を上げ本部から流  
遣されてくる先生方の話をきいて益々信  
仰を固くしていただけの事。胸の中で  
ういふ事を考へようと、たとへそれが悪  
な事であろうとも、法に觸れなければ  
水逆の事である。  
だが帰って来た人達に裏心から、そうい  
ふ運動から手を引くようにおすすしたい。  
すんだまは仕方がない。何の爲めに在伯  
邦人の総擧を促進しなければならぬの  
か。何の爲めに朝鮮戦線に義勇軍として  
応ずることと伯國政府に申請せぬはなら  
ぬのか。それらの事をよく考へて見るか  
又は有志の一人として日本に帰國せしめて日  
本の實情を見てくれれば合点のゆく事では  
ないか。只で帰國する事を考へるとすれば  
ばそれは随分虫のよい考へ方ではないか。  
もつと勉強すること。冷静に自己を批判  
すること。あやしむ國士と交り断つて  
眞面目に自己の生活再建をすること。バ  
ストスの爲めに少しでもお役に立つて貰

### 紙上模範裁判 加藤拓治は有罪?

いた度のこと  
それを興からお頼ひ申上やる。(M人)

A 加藤で、ひどい奴だね、國外追放も大  
悪い奴だが、僕は、大した罪にはならん  
と思ふ。拓治とか云ふウリニシテ店主殺し  
を指示したとか、キヨ農場のリネ事件  
を指命したとかいふ件が判明すれば暴  
力罪の共犯位で輕罪にはなるかも知れ  
んが、金を巻き上げた位では有罪には  
なりんよ

B そうですね、拓治とか云ふウリニシテ店主殺し  
を指示したとか、キヨ農場のリネ事件  
を指命したとかいふ件が判明すれば暴  
力罪の共犯位で輕罪にはなるかも知れ  
んが、金を巻き上げた位では有罪には  
なりんよ

A そんな馬鹿な話があるか、何万コトを  
詐取して自ら豪勢を著しをするふかり  
か、朝番客を潜称し、おそれ多くも  
B 皇室の御直系の宮以外に宮稱は今日  
ない筈だし、日本でもそれとしかく此処  
はスラジルのだ。そんな事は有罪には  
ならん。君は今詐取といふが、当人同意  
は軟金贈呈だ、御嘉納だ、後りにあ  
で、だまされたと氣がついてもその時は  
吾んでおられたんだ、ことに中将など  
に任命されて居れば、もう取引済だ  
A 君は、えら相に云ふが、この法律に明  
るのかね

B いや、さうであさめくらだ。しかしカ  
ンで判るよ、何政かといふと法の旨点  
といふものがあ、加藤は頭のいいサ  
ギ漢だから、盲点をついている。道徳的  
にはゆるし難い奴だが、法律でサギ罪  
と断る筋を外している。ことに当人  
同意の受取はないだろうし、受取は  
せんし、もうリクウリだ。  
換金当局で被害者は申出て当局に協力  
して、水と祭表して処を見ても判るよ  
うに、今までは誰も詐取されませんでした  
はん、つまり金が銀があれは詰むんだ  
が、駒たらあ、玉は敵陣突入だ、ややこ  
しくなつたね。

A いや、あれ丈の悪事を働きコロニア  
を攪乱しておき乍ら無罪に手はつないよ  
B 僕は必ずしも無罪だと主張してゐるわ  
けではない。今後の取調べと見たり特  
情勢が起きたりすることによつて、どう  
なるか判らんが、今日迄の邦存紙の経過  
だと、逸魚の嘆だね。  
例へば、紙の社説を見て、コロニアの  
覚醒を警戒して居るが、不徳漢の動  
を確信を以て報じて居る。勿論、當  
局を差置いて罪の輕重を口外すべさ  
のにはないし、嚴罰に処してくれと嘆  
願出来るものもあるまいが。  
A 僕は國外追放と思ふ、南米時事にも  
裁判が決まれば追放とあるじやないか



B 仮りに、そういふ判決があつても、実行はされん。此の前の巨聯事件でも数十名の国外追放の判決を受けたが一人も実施されてない。脇山火殺害犯人で十七年が判決を受けたもので、八保釈で出たスリ、じい、が、中島総領事とかに借ついた為めに罪を、と、国外追放された人に三浦日伯氏があるが、刑を施行された人は此の人位のものだ。巨聯事件でも今度のも伯人社会に直接被害はないので極刑にはしない。極刑にしてくれると、これはたまらんと断を断つのだが、……

A 君は法の首点といつたが、そんなものがあろうか  
 B 最近日本で朝鮮系の伊藤半福と云ふ男の使いた手は、あらゆる面の首点をついて居るといふ話だ。匿名組合を作つて、世間から五十万円の金を集め、休業を直したといふのだ。法の首点、富貴、改業の首点、宗、の首点と、すき同、とねら、て仕事をして居るが、一番かんじんするのは、惣と吊りつれて高利に迫ると思つて、主演した藝妓り人たちの首点、心の高利と首点だ。すつかり金を集めて休業するといふ新手段は、こんなものだろうか  
 加藤拓治の場合も一点の共通性はあると思ふ。朝香の宮と信じさせ、献金させる。朝香の宮は直接金に手をとれない、家内、いや失礼、妃殿下の御名義で、御金ありせ給ふ。万一の場合、自今知らん人と一応は之を通る。

A でも刑を之に渡されたさうする  
 B 控訴する手もある。何も一番判罪で、くさいメン念はんやらんこともあまい。保釋といふ手もある。国外追放なんて万に一つも大々救いぬ。此の問題は大体日本先急が手ぬるから起つたとされてる。〇〇所長といはれた人でも、あやしかな戦勝新聞と、けつこう互恵交際もしたであらうし、次の〇〇総領事さんと未だは旧式の外交官でコロラの癡たる戦勝問題にふれるのがこわかつた相である。此の人たちが職を賭し、命がけで、加藤や川崎と、中島総領事が、国外追放に処した如く、これは、今日日の悲劇は未然に防ぎえた者だ。すんだことと云つて見たところ、かへらぬ、しづのおだまさだが、日本役人の腰の弱いのには、ほと、いや氣がさす。

A いやア加藤や川崎は、此後も、あいかわらずやるだろうか  
 B だん、と、舞台がせまくなつてやりたくらうが、もと、役者だ、あの手この手で、やりつづけると思ふ、そして、けつこうひつかかる人があつたらあつたよ、決のまさごといふ奴や。(了)

AVISO  
 Para tratar de assuntos de seus interesses, A Junta Alistamento militar de Bastos, Justa Lada ancora ao Predio da Prefeitura Municipal, pede o comparecimento dos seguintes Cidadesãos:-

- |         |            |       |
|---------|------------|-------|
| Go simi | Ueyama     | 上ノトシ  |
| Luiz    | Omaki      | 大貫ルイス |
| Norio   | Kiuti      | 木内ノリオ |
| Armando | Jabisaguel | 石崎    |
| Tommasa | Jujiyama   | 藤山輝政  |
| Hiroshi | Sato       | 佐藤博   |
| Masuo   | Momikoshi  | 宇越康文  |
| Makoto  | Joune      | 井上 誠  |
| Hiroshi | Jujiyama   | 藤山 弘  |
| Tommasa | Fukunaga   | 福岡    |
| Jou     | Kijama     | 北森ジーン |
| Juuto   | Yokuda     | 吉田つとむ |
- 前記の方々は市役所内兵事課へ、各自関係事項處理の爲め出頭され度し

甘 露 雨  
 新津牛丸  
 プロイスも三リーヨもなべて土徳なれば  
 雨は乳房の母親なりや

御礼廣告

藥店儀旧臘福引附大賣場と致しました処、大方の皆様より多大の御支援を蒙り、押すな、の大盛況にて御蔭を以て予想以上の好評を賜り茲にありがたく御礼申上ります。左記の各様に福引当籤いたしました故御しらせ致します

- |    |      |     |     |
|----|------|-----|-----|
| 一等 | 五八一番 | 中央  | 松尾様 |
| 二等 | 四三〇  | サウネ | 海野  |
| 三等 | 二八〇  | アルト | 小田  |
| 四等 | 五九三  | 中央  | 小茂田 |
| 五等 | 七七   | ク   | 平井  |
| 六等 | 一四一  | アルト | 山芝  |
| 七等 | 八九   | サウネ | 大井  |
| 八等 | 一五九  | 中央  | 大井  |
| 九等 | 一六   | ク   | 島本  |
| 十等 | 八    | ク   | 水口  |



# ハストス短歌會報

去る一月十日ハストス短歌會創會と新年哥會とし池田ホテル別館に於て行つた。当日は夜詩結集人の好意による山海の珍味で哥人舌鼓を打ちつ、歌評と懇談に時を過した。今年より羊鈴心(森重)世話役、浅田孤舟の會計となり、日本のアララギ誌連絡係は従前通り山本一男氏に頼ることとなった。当日作品互選成績。第一位八点川沼貴代、第二位七点浅田孤舟、第三位五点小松修水、田中幸一、三牧はら。

六點歌 川沼貴代 (銀筆)  
娘を遠く嫁かめ朝宵こころ寄る

故郷に母もかく座すらむ  
三點歌 浅田孤舟

快よさべルトの唸り雨はれし  
真夏の犬夏にとけゆく如し  
三點歌 三牧はら

父とゆく海に語る輝き  
瞳に見せて子等はつとゆく

全 小松修水  
行きまじりにお辞儀をなまらぬこの國の

習慣 我等知りつくせども  
全 山本一男

七十とされる病父と羊の顔と  
共にそば食み安らきて歎す

全 田中幸一  
「父さん」と寄りくる末子を抱き上げて

切なき想ひの黄昏の一時  
(短歌教首、次号に廻す)

歌會へ参加をして下さい  
ハストス哥會はハストス人の文化生活上の爲めに

新人の参加を希望いたします。  
毎月第二日曜日午後一時より池田ホテル別館にて

例会開催。ノート、鉛筆及作品御持参となる  
だの御参加を歓迎いたします。

雅詠五首 題詠「雪」一首  
今後会費は取らないこととしました。(有志負担)

短歌初歩の方へは参考書お世話いたします  
(幹事 森重)

## 御礼

週報の新年号へ年賀廣告掲載下さった  
廣告主諸氏へ厚く御礼申上ります。あなた  
の方の御厚意によって週報は継続できます。

## 中央區役員選考

去る一月八日中央各組では一齊に組長選考を行つたが左記の通り役員の顔が揃つた。  
一組 组长 石橋三雄 副 石沢信吉  
二組 一组长 池内藤次 副 伊藤栄登  
二組 二组长 桑元貞生 副 杉山寅三  
三組 组长 落葉作市 副 小茂田光明  
四組 组长 阪本真吾 副 菅原寿治

## カフエー苗を

植えまじよう

ハストスのシチアンテの皆様

かねてより各自の土地に多少ともカフエー樹を植えて、その成長を樂しむことは農道の本義に叶うたことで是非実施したいと考へて居りながら中々着手しにくいものであります。それはよい苗がないからでもありますが今年から、たとへ自家用採取なりとも植えようではありますせんか

私共の苗圃には 今  
カフエーのよい苗が沢山育ちました

何程でも御分けいたします  
カフエー植附けの好期は今です!

カロリア 土田 珈琲苗圃

エスアラ・フリコリア、ドメスチガ  
サンタ・テレジンニア  
ハストス家政女學校

あなたの大切な娘さんをクルツクで  
なした、もう少し勉強させなさい  
家政科は ニヶ年  
裁縫科は 一ヶ年(又は一年半)

新学期は二月十五日から

入学受附は二月一日から  
詳細は規則書中一覽



# 雨のオニブス

子供連れの旅

昨年四月より私は住み馴れたバストスを離れて下管内のA植民地で日語教員をしてきた。年末から二週間のブーリアがあった。一月元旦の拝賀式を了へ、翌二日の事であった。私達夫婦は二人の子供を連れてバストスの父母の許へと去掛けた。年末より降り続いた雨は、その日も止まず一時以上遅れたオニブスに乗ったのは午後一時頃だったが、満員で、どうにもならない。長女の奥子は満二年半、私はやと六月。それに荷物もあるので当惑していると、前の席の二人連れの伯人が「どうぞ」といって立上ってくれた。厚意を謝して二人宛子供を抱いて坐った。しとく、降り雨に窓は、すっかり閉め切つてあるので、ひどく蒸し暑い。ものの五キロも走つて坂道に差かかると、登りの中腹にカミニオンがエンジンで、登んに「クル」煙を吐きつ、すべっている。避けて通るには路が狭い。橋の上に車を停めて、二通りの運転手や三四人の乗客が、その降る中を手伝ひに行き、やと押し上げた。「アケレ、ジャホネーズ、エバルベイロ」と大笑い乍ら帰るそ来たところが、雨中と無理して来たせい、バルキッドが利かぬ、押そうにも橋の上だ。どうにもならぬ、やと三十分もかゝって動き出した。ほとといていと次の坂への降りかゝる。すると先刻のカミニオンが坂下で又とまっている。「いよ、あいつ下手くそなんだよ」と乗客は噂をいしている内、オニブスは、すぐ近くへよつてゆく。件のカミニオンは、すうと右へよけた。考へて見ると、そこはエンコするような場所ではない。オニブスは「ヒュー」とエンジン鳴らしオスリガートと手を振つて通り抜けた。向ふも手を振つた。カミニオンは直ぐ後を追ってくる風だった。がやがて遅れてしまった。「又インカイアしたのか」と乗客が一しり喋る。ト運転手は、私達に向ひ「日本人は、いつもあゝして路をゆづつてくれる」と厚意のこもった言葉をかけた。オニブスは、何々々々連絡をしてゐるのだ。カミニオンは押し上げてくれた。お礼の心算か、どうかは知りぬが二十分も、よけ易い場所を待っていた。た。そいであのカミニオンの運転手は未だ若かった。二世でもあろうか。国籍は多分伯國人であらう。しかしすべて我々をアラビイ口と云はす。

日本人の顔をしてゐるが故にジャホネーズと呼ぶ。信と道と譲つてくれた。あの日系人の、美しい行為が、あの場合少くとも二十人以上の乗客に好印象を与へたのは事実である。旅行をする時など、ともすると気がゆるんで旅の取はかき捨てるなどといふ氣持で、後味のよくないことをする事がある。そんな時「あのジャホネーズは」と必ず後指をさされるであらう事を考へると、これはつかつたまねは出来ぬといふ氣がづく。つづつするのである。さて途中でコレンチを外したりして大分手取り取り、下市へ着いたのは午後三時。信とバストス行のオニブスが出る間際であった。車掌が「あのオニブスで行くのか」と聞くのでシンと答へると、すぐ飛び出さうといつて「オニブス行きのきれいなモツサ二人分の席を前の方に空けておくれ」と大声で叫んでいた。私達が子供を抱いて荷物を抱えて乗込むと「どうだ、きれいなモツサだ」と笑つた。おかげで私達はいいお席におさまり、バストスへ遊びに行くといふ氣持も手伝つていゝあつた。やとと嘘れかけた空の様に何となく楽しい、浮立つ様な氣持になったのだ。 (筆者島本公氏)

## 洗濯から婦人を解放せよ

理解のある御家庭では奥さんを洗濯場に拘束なさいません。

アリアンサ式 手廻自動洗濯機を握つておかれるからです。

①一度に四十枚のシャツ、ズボン等が僅か二十分で完全にセーターできる。

無駄な労力を省き、身に休養を与へる重量三十キロ、材料木材及金属、ハンドルをぐるぐる廻す丈の平間、絞りの自動的。

既に各區に教台宛行渡つて居ります故、実物中一覽下さい。

中央水口バルへ御申込下さいれば、マキナ持参しては實際作業して中目にかけます。アリアンサ式洗濯機 一手販賣人

オウエ区 加藤 興太郎



サンシルベストレの

大競走に参加して

スロリヤ王 大賞金

私は前年も前々年も出場したが二回とも豪雨の中を走った。今度の大会は雷雨と見れた。ガゼツクをスタートしてルアアントニオ・ネゴイドを走る時は衝動が狭いので先を奪ふのに実に苦戦だった。サンジョンの大通に出て始めてほっと息をつく。六百米ぐらい先方を外国選手は走つてをり次第に速力を増してゆく。三キロ程走るとルアガハル・ド・サントを左折、登り坂で苦しめられた。ルアドールが左折、登り坂を左折する頃第一のフレヤを抜いた。此の辺は石畳で足に響く反動が強いので注意して走り、少し下り目とよつた対スピードを増した。アヴェニール・ア・ンジエリカ、ルア・ヌス・バル・メイラに入る。右側観衆をすれ、に走った。何しろ街一帯いた人間が渦を巻いて走るのだが、少しでも隙間のある所を狙はねばならぬ。コレレ！ジャホネ！と声援がかかるが中々抜く隙がない。ルア・セバスチオン・ペレイラ。ウルゴ・ゲアラウ・シ。ルア・ド・アロウ・シエ。フラツサ・ア・レ・ノスリツカ。この間に一人抜き二人抜き三人抜きが相手から抜かれるようになつた。はなかつた。人間は車からトベツクに少しでも近づくと蓋々速力を増して、ガオン抜いて、ウチアベニス、イピランが右に走って、ガゼツクへ直走七百米、いよ／＼ラストである。更に全力を注いで、走り、其の間に百石以上抜いたと思ふ。足は地につかず宙を行くような感じだった。

のはスタートの終れ、小が大京困たと思ふのである。五一年度は一四八位、五二年度は九六位。これはスタートがよかつたからである。来年の大会に備えるには自分の練習は勿論だが、出發直前の敏捷な動作を練る一作戦をも研究しておかなければならない。者みて雄都大ナンバワロの真中で、トベツクははじめ日本の井上選手、又は各流の一流選手に交り、たとへ実力の差はあつても彼らと競ふことに私は大きな根拠を感じると共に、一つの立派な社会学を勉強したとも思ひ、且又魂の練磨として、も大い得るものがあったと思つてゐる。又伯人間に於けるスポーツの理解は非常なものだ。スポーツマンとして、歌待と引いては、此後、後道の青年と一人でも二人でも、この方面に養成し、お互に練習して、スポーツ精神を涵養し、各々の道に役立てしめんと希望して居る次第である。

(實際筆をとつたのは一月十二日ですが、歳末当時の氣持で書きましたから、去年のことと今年と書きました。)

宮崎 怪 城

草の穂にのびより打つて矢かな  
鯉を狩る圃に借りしエ人の子

オフィシーナ

開業いたしました

元の佃氏経営のオフィシーナを譲受けて開店いたしましたので

どうぞ御最厚にお願ひ申し上げます

オートモベル  
カミニオン  
トラトラール

一功の終繕迅速丁寧 確實な  
仕事を致します故御用命下さい

ドッキテカシアス街(アベテカ角)

OFFICINA  
A B N A E

阿部 五郎



バストス週報

むかし 断 (3)

語り人、山中弘、齊藤太郎、上田敏雄氏  
広告料は唯一の財源だった

齊藤 私の記憶では新年や天皇節には盛んに広告を取りましたし、冬も追々々々団の貴重財源でした。

○ どの位の広告料でしたか

上田 私の記憶では一頁六十銭だったと思ひますが、冬のは無く、大抵一回二十銭より少なかった。聯青の財源に、なっていたのでしようが、私は編輯専向で経済面のことはよく覚えていません。

山中 前のことはよく判らんが根本団長時代は講読料など支那を通じて募金と百%入金したと思つてゐる。その点吹木君(今の南銀支店長)の会計手帳は大したものだった。広告料の収入も相当あり、これらの全収入で全連合青年団の経費が賄へたものだった。但し支出の面では、カネ格のたト運動費から原紙やチラシ代を出させ、何万と、ふ印刷紙と巻組から出させたと、ふワレのホリチコも、認めて貰はにやなうん

編輯員次々とかわる

○ 上田さんがやめてから、あとにはどうなりましたか  
U 僕がやめた後は一人で専断的に引受ける者がなく、森重君の後任のフビシ員、何とかなった。後に日本に帰りました。その人がやっていたり、団長の平山治氏がやったり。どうにかついでに居るが、チエテからバストス、ブラ格事務折衷務へ転勤して来た三宅君が本格的に責任者となって相当長くつとめました。ミチの上平君、田原君もよかったです。山中さんにも其頃は事務所で活動して居られ、バストス十周年記念号を發行するから回顧文をまわると言はれ何回も催促を受けたこととは、きり覚えて居ります。

其の後の週報は聯青といふより、ブラ格で發行するの感をもよほし、事務員を転々と動員し、山中君が銀行へ転出するに及んで、重道さんが引受け、そのころに居る内大平洋戦年が、はじめたんだと思ひます。実は私も昭和十五年三月から十七年六月迄、スラ格の食録をばいたわけでした。

山中、ワシの記憶だと上田君が、なけ出して、あとに上田製菓の政福隆温の兄さんへもちこんでいたと思ふ。聯青の団長を八重樫君がやると頃(昭和九年頃)だ、その後中村誠枝氏がチエテから兼任して団長にされた。後でチエテの週報の様を奇観を言したのも無理はない。重道一荒井満雄一阿部一郎の線を通り戦争に突入してやめてしまった。戦争中阿部が「協和」とか云ふのを若干出したがつかない。

○ すると創刊が一九三〇年五月だから今年で廿五年の丁度があるわけだ、尤も戦時中及その後再刊する途には七、八年空白時代もあるわけだ

山中、戦後一九四八年畑中さんが再刊を思ひ出して道沢にやうせだが、物にならなかつた。戦後の事は又別の稿でやろう、現在フシもまだこうして息をついて居る事だ、むかしはそれの中には入らんわい。又、古いことで何か思ひ出すことがあつたらしくせて下さい (了)

バストス寫真

同好會員に告ぐ

来る一月廿四日正午より佐野食堂に御集り下さい

本年の行事について色々御相談せねばならぬ事がありますので、早忘れなく。

幹事

アルゴン。アメンドイン

其他農産物買入れます

アスマル、スバリス、街角

雑誌商 佐藤、勇

ユカリストの建築材料

上等木炭、レンニア

前記佐藤商会へ御申込、次が中野政士  
モシラ、アレキレ

佐藤利右エ門



原作 吉屋信子

きよりのしゅう

# 郷愁

日本映画史上空前の人気を博した豪華篇

監督 岩間鶴夫

キャスト

佐野周二

車轉夕起子

三宅邦子

岸恵子

あゝ遙かなる我子の面影！

涙にむせぶ かなしき邂逅！

相呼べぬ悲しき運命にむせび泣く母と子の邂逅、愛と涙に貫く感動の国際的大メロドラマ

日本映画界の王者大杉が銀幕に放つ絢爛の名作

あらすじ

仏印の華僑揚芳蘭は、もと日本比奈といふ日本人であった。十八年前、笹川弘と結婚して雪子といふ子を生んだが、理解なき姑や親戚に白眼視されて日本を去った。比奈は仏印で揚といふ支那人と再婚して幸福な日々を送ったが、揚は先立たれ、孤獨の寂しさに、愛児雪子なつかしさに、堪えかね再び日本の土を踏みしめた。日本に着いた芳蘭は、偶然知り合った柳雄から、雪子が踊の師匠栗林達雄の許に引きとられていることを知った。栗林は、かつて彼女を最後迄かばってくれた人であった。芳蘭は栗林を訪ねて雪子を返すべく、栗林に拒絶され、すし／＼帰って行くと、しかし栗林は、かつて芳蘭を愛したこともあり、彼女の哀れな後姿に胸をつかれて、妻のさだに相談した。さだは狂氣のようになり、「雪子は私の娘だ」といってきかない。芳蘭は再び達雄の留守に栗林家を訪ねると、さだに会った。さだは遂に自ら身を引く気になり、書置きを残して実家へ帰ってしまふ。達雄と雪子は驚いて、雪子のホテルへかけつけた。芳蘭は自合の出現は他家の幸福を破ることに気がつき、日本を去る決心をした。その日は雪子がカネキ屋で新作舞踊の発表公演を行ふ日であった。藤原雪子の舞姿は別れを告げた芳蘭は、羽田空港にかけつけ、旅客機上の人となった。その時、飛行場を一目散に駆けつける少女があった。それは意外にも雪子であった。胸をはづまて、ころがるはかりに、雪子は必死に叫ぶ。「お母さまァー」芳蘭の眼からは涙がとめどなく落ちる。旅客機は轟音をたてて動き出す。指さかみ、手をふり、強風に立ちつくす雪子。……あゝ、母の芳蘭は飛ぶ去ってしまった。

来る一月二十九日、三十日 午後八時より

於 シネマ パンパシフィック